



新潟県立教育センターでは、教育課題についての調査・研究を行っています

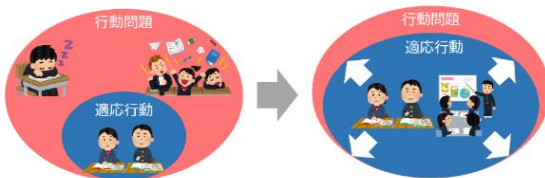
○ 特別支援教育

令和4年12月、文部科学省における「通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する調査結果」では、「学習面又は行動面に著しい困難を示す」小中学生の割合は8.8%、高校生（全日制と定時制の生徒が対象）の割合は2.2%でした。また、特別支援学校や小・中学校の特別支援学級に在籍する児童生徒は年々増加しています。そして、どの学校にも、様々な教育的ニーズのある児童生徒がおり、学校になじめず、別室登校、不登校など、学校不適応状態になる件数も増加しています。

多様性（Diversity）のある児童生徒に対して、公平性（equity）に基づき必要に応じて合理的配慮を提供するとともに、多様な教育的ニーズのある児童生徒がみんな一緒に（inclusion）充実した学校生活を送ることができるよう、特別支援教育の視点からの学校経営、学級経営、授業づくり等が求められています。今年度はP B Sを中心に調査・研究を進めます。

P B S（ポジティブ行動支援）とは

応用行動分析による機能的アセスメントをもとに、特別な教育的支援の必要な児童生徒だけではなく、全ての児童生徒が「適切な行動」を増やす手法の一つです。罰など苦痛刺激に頼らず、教員自身がポジティブな行動支援を行うことができます。



○ 教育相談・生徒指導・健康教育

令和5年度の全国の小中学校の不登校児童生徒数は346,482人となり、11年連続で増加しています。本県の不登校児童生徒数も8年連続で増加しており、不登校児童生徒への対応は、すべての学校において大きな課題となっています。

不登校への対応にあたっては、児童生徒一人ひとりに対してふさわしいタイミングで適切にかかわることが必要であり、未然防止のためには、S E L（＝ソーシャル・エモショナル・ラーニングの略：社会性と情動の学習）や教育相談的かわり等を進めることが有効であると考えられています。これまで、当センター開講の「感情の理解と社会性を育む生徒指導講座」をとおして、教育現場でのS E Lプログラムの普及促進を進めてきました。また、「チーム学校で進める協働的な教育相談講座」では、解決志向アプローチで進める教育相談やケース会議についての研修を行い、児童生徒へのよりよいかかわり方やチーム支援のあり方について研究をしてきました。

これまでの取組を生かし、今後は、不登校の未然防止につながる授業づくりや望ましい人間関係づくりについての研究を進めるとともに、効果のあるケース会議等に関する研究をもとに、校内のチーム支援体制構築の支援を行っていく予定です。加えて、本県の取組である校内教育支援センター（S S R）、不登校対策カウンセラー（F S C）導入の現状についての調査や、多様な学びの考え方についての研究など、不登校の捉え方や対応について調査・研究を進めていきます。



チーム学校で進める協働的な教育相談講座
演習「解決志向アプローチで進めるケース会議」

○ 道德教育

県教育委員会の「令和7年度 学校教育の重点」では、「『考え、議論する道德』の充実」を挙げています。この実践により、児童生徒は道德的価値を理解すると共に、意見交換を通じて多様な価値観に触れ、道德性を養うことができます。

道德科の授業実践では、児童生徒一人一人の感じ方や考え方を生かして対話や議論を深めることや、成長をみとり豊かな学びに繋がる学習評価を着実に行うことが必要です。授業者が、児童生徒の考えを短時間で集約したり、評価のために記録に残したりするためには、ICTを活用することが有用であると考え、県立教育センターでは、「道德におけるICT活用」をテーマとして、調査・研究を行っています。その成果は、今後の研修講座や教育フォーラムの分科会などでお伝えします。

新設講座の紹介

「探究的な学びに向かう！授業アイデア講座Ⅱ（高等学校）」（No.33）

学習指導要領の趣旨と、本県高等学校における各教科教育の実態を踏まえ、各教科の指導上の課題を明確化し、教科別グループ協議等をとおしてその課題解決に取り組み、教科の見方・考え方を働かせて探究する教科指導力の向上を図ることを目的とします。



申込期間：令和7年4月4日（金）～令和7年9月26日（金）

日程：令和7年11月28日（金）

会場：新潟県立教育センター

受講対象：原則として教職経験が2年目以降の高等学校教員

定員：各25人（国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語 各5人）

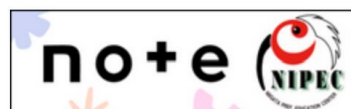
本講座の受講者は、以下のオンデマンド講座を令和7年11月26日（水）までに受講修了した方に限ります。

・国語、地理歴史・公民、理科、外国語

「探究的な学びに向かう！授業アイデア講座Ⅰ（高等学校）」（No.32）

・数学

「[新潟大学理学部連携] 探究的な学びに向けた授業づくり講座（高等学校）数学」（No.110）



https://note.com/niigata_educ/



お知らせ

基本研修に係る受講該当者の調査について

今年度も、来年度に向けた「基本研修受講該当者調査」を実施します。対象となる研修は、教職2年次研修、教職6年次研修、中堅教諭等資質向上研修です。この調査に基づいて受講通知を発出しますので、各学校においては、該当者の漏れ落ちがないように確認のうえ、報告をお願いします。